

令和6年2月下水道革新的技術実証事業評価委員会

「複数の下水処理場からバイオガスを効率的に集約・活用する技術実証事業
(JNCエンジニアリング(株)・吸着技術工業・(株)九電工・シンコー(株)・山鹿都市ガス(株)・熊本県立大学・山鹿市・大津
町・益城町共同研究体」
フォローアップ審査 総括

○本技術について、下記の観点からフォローアップ審査を実施した。

- ・本技術の自主研究を踏まえたガイドラインの見直し等。
- ・本技術の詳細調査の実施に関する助言。

○審査における質問・意見・回答等について次のとおり総括する。

- ・ 自主研究が終了することを確認した。
- ・ 本技術の自主研究中の運用を通じて、実証機器等についてガイドラインに示す性能が確保されていることを確認した。
- ・ 詳細調査について、その必要性、実施内容等について確認し、今後、詳細調査を実施していく方針を確認した。
- ・ 自主研究の成果については、今後の詳細調査結果、評価委員会の意見を踏まえ、ガイドライン見直しまたは参考情報としての公表等について国総研において検討していく。